

## シーカメント®J シーカメント®JR

ポリカルボン酸ポリエーテル系 AE減水剤 高機能タイプ

**概要** シーカメント®J (標準形) およびシーカメント®JR (遅延形) は、シーカのニューポリマー技術を駆使して新しく開発された良質のAE減水剤です。主成分ポリマーの強力なセメント分散作用と安定した空気連行作用により、単位水量を通常のAE減水剤より減少させる事ができます。また、安定したスランプ保持作用によりスランプの経時変化を低減させ、ワーカビリティ、強度、水密性、コンクリートの中酸化に対する抵抗性などに優れたコンクリートを経済的に製造できます。

**用途**

- 単位水量低減対策
- 高品質コンクリート
- 一般コンクリート構造物
- プレストレストコンクリート構造物
- 暑中コンクリート (シーカメント®JR)
- マスコンクリート (シーカメント®JR) など

**特長**

- 減水性に優れ、通常のAE減水剤より単位水量の減少が可能です。
- スランプ保持成分によりスランプロスが少なく、コンクリートの扱いが容易です。
- コンクリートの粘性が低く、ポンプ圧送やコンクリートの打設が容易です。
- 水密性、耐久性を増し、高品質なコンクリートを製造できます。
- ブリーディングが少なくなります。
- 通常のAE減水剤と同様な取扱いやすさを持ち、安定したコンクリートが製造できます。
- 無塩化タイプです。

**規格** JIS A 6204 AE減水剤 標準形 (I種) : シーカメント®J  
遅延形 (I種) : シーカメント®JR

### 主成分および物性

製品名	主成分	外観	密度 (g/cm <sup>3</sup> )	塩化物イオン (Cl <sup>-</sup> ) 量 (%)	全アルカリ量 (%)
シーカメント®J	ポリカルボン酸ポリエーテルポリマーと変性ポリオール	茶褐色液体	1.030~1.080	0.02	0.5
シーカメント®JR	ポリカルボン酸ポリエーテルポリマーと変性ポリオール	茶褐色液体	1.050~1.110	0.02	0.8

塩化物イオン量および全アルカリ量は分析値例



**使用量および  
使用方法**

- ・使用量は、セメント質量の0.7～1.3%（標準使用量1.0%）です。
- ・コンクリートの空気量調整にはシーカのAE剤を使用して下さい。
- ・使用方法は通常のAE減水剤同様に練混ぜ水に混合して使用して下さい。

**保存期間**

缶類の場合未開封で直射日光を避け冷暗所に保管し6カ月

**荷姿**

タンクローリー、200kgドラム缶、18kg缶（缶類は受注生産）

**性能**

20℃における試験結果例  
コンクリート配合（調合）  
（セメント量350kg/m<sup>3</sup>）

普通セメント : 3銘柄等量混合 ( $\rho=3.16$ )  
細骨材 : 陸砂 (0～5mm,  $\rho=2.63$ )  
粗骨材 : 石灰砕石 (5～20mm,  $\rho=2.70$ )

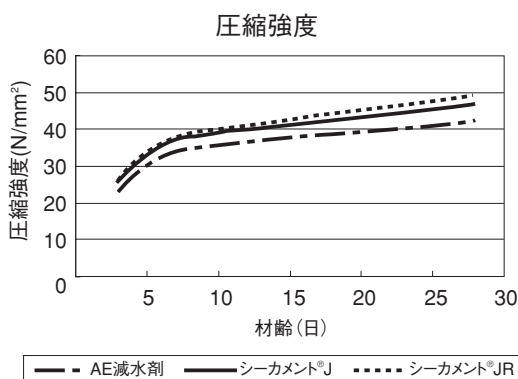
種 別 使用量	コンクリート配合							スランプ (cm)	空気量 (%)
	W/C (%)	s/a (%)	単位数 (kg/m <sup>3</sup> )						
			W	C	S	G	Ad		
通常のAE減水剤 1.0容積%	50.9	45.0	178	350	788	989	3.75	20.5	4.6
シーカメント®J 1.0%	48.6	45.7	170	350	810	989	3.50	20.5	4.4
シーカメント®JR 1.0%	48.3	45.7	169	350	812	989	3.50	20.7	4.7

空気量はシーカのAE剤により調整

**圧縮強度と凝結時間**

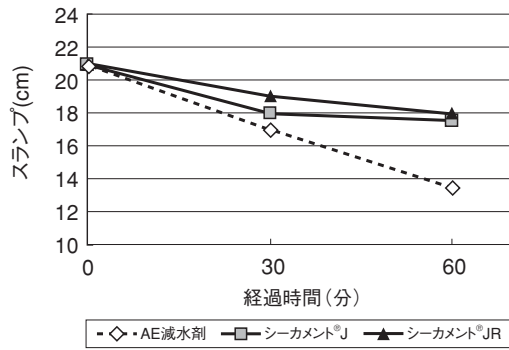
種 別 使用量	圧縮強度 (N/mm <sup>2</sup> )			凝結時間 (時間-分)	
	3日	7日	28日	始発	終結
通常のAE減水剤 1.0容積%	23.1	33.8	42.2	5-50	8-05
シーカメント®J 1.0%	25.4	36.7	46.5	6-10	8-30
シーカメント®JR 1.0%	26.0	37.5	48.9	7-25	9-50

**圧縮強度試験結果例**

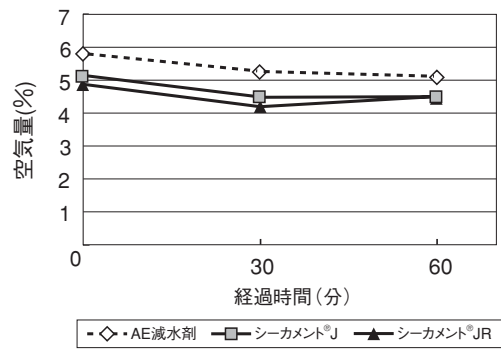


経時変化試験結果例

スランプの経時変化(27-18-20N)



空気量の経時変化(27-18-20N)



JIS A 6204 AE減水剤規格による試験結果

品質項目	標準形		シーカメント®J	遅延形	
	規格値			規格値	
減水率 (%)	10以上		15	10以上	
ブリーディング量の比 (%)	70以下		54	70以下	
凝結時間の差 (min)	始発	-60~+90	+45	+60~+210	+125
	終結	-60~+90	+35	0~+210	+115
圧縮強度比 (%)	材齢 7日	110以上	139	110以上	137
	材齢 28日	110以上	122	110以上	124
長さ変化比 (%)	120以下		99	120以下	
凍結融解に対する抵抗性 [相対動弾性係数 (%)]	60以上		90	60以上	
塩化物イオン (Cl <sup>-</sup> ) 量 (kg/m <sup>3</sup> )	0.02以下		0.00	0.02以下	
全アルカリ量 (kg/m <sup>3</sup> )	0.30以下		0.02	0.30以下	

使用量はセメント質量に対して1.0%使用  
 塩化物イオン量および全アルカリ量は、シーカメント®J、シーカメント®JRの分析値より算出

## 注意

## 重要事項

混和剤タンク内への立入りは禁止です。

## 使用

- ・減水率、凝結時間などの性能は、コンクリートの材料（セメント、骨材など）、コンクリートの配合、温度などの条件により変わる場合があります。使用前に試験を行うことをお勧めします。
- ・推奨する使用量の範囲外で使用をする場合は、あらかじめ試験練りを行って下さい。
- ・他の異なった混和剤との混合使用は避けて下さい。
- ・ナフタレン系やメラミン系の流動化剤は使用しないで下さい。
- ・色は時間と共に多少変化しますが、性能上は問題ありません。

取扱いおよび  
応急措置

- ・長時間皮膚に触れたり、目や口に入らないように注意して下さい。
- ・皮膚に付着した場合は水と石鹸で速やかに洗い流して下さい。目に入った場合は、直ちに15分以上大量の水で洗い流し、飲み込んだ場合は直ちに吐かせて、口腔内を洗い、医師の診断を受けて下さい。吸入した場合は空気の新鮮な場所に移り、何らかの症状が出た場合は、医師の診断を受けて下さい。
- ・詳細は製品安全データシートを参照して下さい。

## 保管

- ・直射日光を避け、冷暗所で密封して凍結しないように保管して下さい。また、開封後はできるだけ早く使い切るようにし、異物が混入しないように注意して下さい。
- ・凍結した場合（氷点：-1℃）は自然解凍させ、よく混合してから使用して下さい。

## 廃棄

産業廃棄物処理業者に委託して下さい。

シーカ製品の適用および使用に関する情報および勧告は、当社の最新の知識および経験に従っているものであり、通常の条件下で適切に保管、処理および適用されることを前提としております。実際には材料、配合および現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面での勧告、その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また、法的関係から生ずる責任をもたらすものではありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの使用目的および施工方法に適しているかをあらかじめ確認して下さい。当社は、製品の特性を変更する権利を留保します。第三者の権利は尊重されなければなりません。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注されます。ユーザーは常に使用する製品のプロダクトデータシートの最新版に留意して下さい。プロダクトデータシートの最新版はご請求いただければ当社が提供いたします。



日本シーカ株式会社  
 コンクリート用建設資材本部  
 〒254-0021 神奈川県平塚市長瀬1-1  
 TEL 0463-21-1059 FAX 0463-21-1316  
<http://www.sika-japan.co.jp/>

